



令和7年度 第2回 生涯学習センター運営審議会

令和8年2月5日（木）午前10時00分～
宇都宮市役所 14大会議室

生涯学習センター運営審議会出席者名簿

生涯学習センター運営審議会委員（任期：令和7年6月1日～令和9年5月31日）		
1	熊倉 シゲ子	泉が丘地区連合自治会文化部長（東生涯学習センター）
2	鈴木 ヤス子	宇都宮市スポーツ推進委員（西生涯学習センター）
3	小池 恵一郎	五代若松原地区連合自治会会長（南生涯学習センター）
4	寺西 芳子	平石地区婦人防火クラブ会長（平石生涯学習センター）
5	阿久津 秀夫	清原地区自治公民館連絡協議会会長（清原生涯学習センター）
6	村田 千佳	横川地区女性防火クラブ会長（横川生涯学習センター）
7	渡邊 秀雄	瑞穂野地区まちづくり協議会役員事務局長 （瑞穂野生涯学習センター）
8	池田 美香	国本中学校地域協議会活動推進委員（国本生涯学習センター）
9	小曾戸 典子	富屋小学校地域協議会地域学校協働活動推進員 （富屋生涯学習センター）
10	首藤 慎二	豊郷地区連合自治会会長（豊郷生涯学習センター）
11	石塚 勝	姿川地区まちづくり協議会副会長（姿川生涯学習センター）
12	佐久間 昌平	雀宮地区自治会連合会事務局長（雀宮生涯学習センター）
13	斉藤 智子	上河内中学校地域協議会 地域学校協働活動推進員 （上河内生涯学習センター）
14	中里 雅代	河内地区まちづくり協議会副会長（河内生涯学習センター）
15	宇賀神 俊彦	宇都宮市立姿川第一小学校校長（小学校長会）
16	鈴木 智喜	宇都宮市立陽西中学校校長（中学校長会）
17	若園 雄志郎	宇都宮大学准教授
18	坪井 真	作新学院大学女子短期大学部教授
19	高橋 昭夫	公募
20	青木 智子	公募

出席生涯学習センター所長		
1	中央生涯学習センター所長	伊瀬 公章
2	西生涯学習センター所長	藍原 紀子
3	北生涯学習センター所長	伊藤 泰拓
4	清原生涯学習センター所長	近藤 真琴
5	瑞穂野生涯学習センター所長	手塚 幸市
6	国本生涯学習センター所長	近藤 康
7	豊郷生涯学習センター所長	穂山 克彦
8	姿川生涯学習センター所長	高橋 信彦
9	上河内生涯学習センター所長	大嶋 和人

事務局		
1	生涯学習課長	塚田 真仁
2	生涯学習課長補佐	横山 靖夫
3	中央生涯学習センター 副所長	菊地 有一郎
4	企画グループ 係長	手塚 友洋
5		総括 澁川 泰子
6		主任 千葉 水望
7		主任主事 添野 真未
8	放課後児童グループ 係長	大貫 晴彦
9	家庭教育・地域人材グループ 係長	加藤 裕史

1 開会

2 議事

(1) 【協議事項】

- ・ 令和8年度生涯学習センター事業（案）について
【別紙1】 令和8年度生涯学習センター事業実施計画書

(2) 【報告事項】

- ・ 令和7年度生涯学習センター文化祭について

3 その他

4 閉会

2-(1) 令和8年度生涯学習センター事業（案）について

第1回審議会で御承認いただきました「令和8年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、各種講座の計画を行っております。

※すべての講座については、「【別紙1】令和8年度生涯学習センター事業実施計画書」を御確認ください。

重点項目 (1)	地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	重点項目 (2)	家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進
R8の取組の視点	<ul style="list-style-type: none"> 学習意欲向上につながる魅力的な講座の実施 デジタル技術を活用した効果的な講座検討とデジタルディバイドへの対策 働き世代など誰もが参加しやすい開催手法を検討・実施 	R8の取組の視点	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代のコミュニティ形成を促す講座の実施と家庭教育支援の充実 企業やまちづくりの主体と連携した学校や家庭ではできない体験型講座などの実施
R8講座計画	日常生活に即した課題や社会問題に対応した講座，生きがいの創出につながるハンドメイド等の工作，働き世代向けの自己啓発，デジタル機器の操作など	R8講座計画	親子で参加でき，参加者同士で情報交換や交流できる講座，地域のまちづくり団体などと連携した体験講座，企業の専門的なモノづくりなど
重点項目 (3)	地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	重点項目 (4)	持続的に地域住民の学習や活動，交流を支援する地域教育の基盤の強化
R8の取組の視点	<ul style="list-style-type: none"> 講座を通して地域課題の共有や，郷土愛の醸成につながる講座の実施 若年世代や働き世代などを巻き込んだ地域の魅力発信と地域を支える人材育成 	R8の取組の視点	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設予約システムの周知啓発と生涯学習センターの利用促進 生涯学習団体が学習成果を発表する機会の充実
R8講座計画	地域への理解・愛着を育む講座，防災などの地域課題を認識してもらい，様々な世代の活動参画の契機となるような講座など	R8講座計画	公共施設予約システムを用いた講座，学習成果の発揮や交流を促進していく文化祭を開催

2-(1) 令和8年度生涯学習センター事業（案）について

第1回審議会 委員の皆様からのご意見を踏まえた
令和8年度生涯学習センターの講座計画（案）をご紹介します

- ① ライフプラン（資金計画等）に関するテーマの講座を充実させたほうがいい
⇒幅広い世代向けに新たにライフプランに関する講座を検討しております

重点項目(1)

子育てマネープラン（北生涯学習センター）

育児休業中等の親を対象に、子育てに係る費用を知り、家族のマネープランを考えることにより、今後のライフプランを見直すきっかけとする。

ことぶき塾（横川生涯学習センター）

日常生活に即した課題や社会問題、歴史、文化、芸能等、生きがいの創出につながるような講座を開催することで、高齢者がいつまでも元気でいきいきと豊かな暮らしを送れるよう支援を図る。

ライフプランのメニューとしては、「病気になったときにかかる費用や準備すべきこと」などをテーマに講座を検討中。



2-(1) 令和8年度生涯学習センター事業（案）について

① ライフプラン（資金計画等）に関するテーマの講座を充実させたほうがいい

⇒幅広い世代向けに新たにライフプランに関する講座を検討しております

重点項目(1)

さわやか倶楽部（雀宮生涯学習センター）

豊かな経験を引き続き社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。

ライフプランのメニューとしては、シニア世代が、現在ある老後資金を安全に確保していくために必要な知識の一つとして「特殊詐欺」の実態を学ぶ。

ライフアップセミナーinかみかわち（上河内生涯学習センター）

健康、生活、歴史、文化の4つの分野を柱に、専門性を高めつつ、地域住民のニーズや時宜を反映した内容とする。

ライフプランのメニューとしては、講座内の1コマで「老後の資産運用」についての講義を予定

かがやくセミナー（河内生涯学習センター）

受講生がお互いの連帯感を深め、学び合い生き甲斐のある豊かな人生を過ごす力を身につける「仲間づくり」と地域活動等に関心を持つきっかけづくりを推進する。

ライフプランのメニューとしては、これからの人生計画を学ぶために「自分らしく終活エンディングノートを通じてー」についての講義を予定



2-(1) 令和8年度生涯学習センター事業（案）について

② 公共施設予約システムがわかりにくい

重点項目(4)

⇒スマホ基礎講座，ステップアップ講座などで公共施設予約システムの使い方を学習メニューに取り入れていきます。また，講座以外においても毎週定期的に設置されるデジタル支援窓口や地域ボランティアの宮デジサポーターなどとも連携し，システムの利用促進を図ります。



③ 子どもの家との連携を検討してほしい

重点項目(2)

⇒生涯学習センターに子どもの家事業のチラシを設置するなど，地域住民の方に子どもの家の活動を知ってもらう機会を提供します。



2-(2) 令和7年度生涯学習センター文化祭について



令和7年度9月～11月の期間において、
各生涯学習センターにて実施した
文化祭についてご紹介いたします



令和7年度 文化祭 中央生涯学習センター

【出展団体数】 作品展示14団体（約500点出展），ステージ発表26団体（273名参加），民間企業等3団体（49名：チアダンス，似顔絵，健康測定・相談）

【中央生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ センター利用団体だけでなく，地域活動団体や民間企業も参加
- ・ 作品展示，ステージ発表のほか，手話や朗読，ちぎり絵が体験できるコーナーを設置
- ・ 団体の活動を写真や紙面で周知するPRブースを設置

【当日の様子】

- ・ 多くの作品が出展され，またステージ発表も多種多様な発表があり，来場者も多く活気に満ちていた。
- ・ 来場者からは「素晴らしい作品や演奏に感動した。」「楽しかった。」とのご意見を頂いた。

【評価や今後の方針】

- ・ 参加団体，来場者ともに昨年度より増加し，団体の日頃の活動成果を発表することができた。
- ・ 次年度も，多くの団体が参加できる文化祭とし，内容についても民間企業等と連携を図るなどして，バラエティーに富んだものとする。



令和7年度 文化祭 西生涯学習センター

オープニングパフォーマンス



【参加団体数】29団体 ※延べ来場者450人

【西生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ 地域の河川愛護団体と作新学院野球部が連携したもちつき、宇短附高調理科による模擬店
- ・ 利用団体によるステージ発表、創作体験（七宝焼・押し花・缶バッジ）、近隣の柔道整復師会による骨密度測定、館内周遊のためのスタンプラリーなど
- ・ ロビーにおける年間を通した作品展示

【当日の様子】

- ・ オープニングパフォーマンス（陽西保育園、富士見太鼓・おはやし会）の実施により、朝から親子連れや地域の方等多数の来場者を集めることができた。

【評価や今後の方針】

- ・ 地域の方作成のコースター配布や桜地区の協力により宮パス提示による粗品進呈を行った。
- ・ 利用団体や地域の方々、地元中学校等の協力を得て賑やかに開催することができた。
- ・ 普段センターを利用することのないの方々にも文化祭をきっかけに、センターの存在を知っていただくよい機会となった。

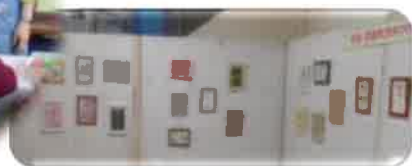
模擬店等



創作体験



作品展示



令和7年度 文化祭 北生涯学習センター



【出展団体数】 41団体 ※延べ来場者950人

【北生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ 北生涯学習センター利用団体連絡協議会と連携し、とちぎ福祉プラザでの演芸発表会，センター利用団体，近隣の保育園の園児や小学生，主催講座で作成した作品などの作品展を実施。
- ・ 地域団体や文星芸術大学学生等による模擬店，中央地区農業祭との同時開催

【当日の様子】

- ・ 昨年度を上回る参加者の演芸発表会，子どもから大人まで幅広い層の作品展，スタンプラリー，活動体験コーナー，無料お茶席など大変好評であった。
- ・ 今年度初めてセンター利用団体のパフォーマンス（2日目は雨天中止）もあり，大変活気があった。

【評価や今後の方針】

- ・ 子育て世代の来場者が全体の約53%となっており，保育園や小学生などの子どもたちの作品展が来場の誘因になった。
- ・ 今後もセンター利用団体等との連携を図りながら，内容の充実に加え，地域団体や近隣教育機関などに参加協力をいただき取組む。

令和7年度 文化祭 清原生涯学習センター



上：マリア幼稚園児のお遊戯と家族の応援（背景：高校生の書道作品）
下：農業祭（清原中央公園）



大抽選会で当選を期待する来場者

【出展団体数】 42団体 【来場者数】 3,000人

屋外・屋内のステージ発表，生涯学習団体等の作品展示，健康づくりやリサイクル活動団体の体験ブースなど多彩な催事を実施

清原体育館の通路を活用した展示



【清原生涯学習センター文化祭の特色】

- ライトライン開業を契機に，従来の農業祭（むらづくり推進会議）との共催に加え，隣接の清原中央公園・体育館のイベントとも連携し，さらなる賑わいを創出
- 各会場を巡るスタンプラリー（3年目），大抽選会（初）

【当日の様子】 ○ 屋外・屋内ステージでは，地区内の幼稚園，小学校，高校，大学の演奏や遊戯・ダンス等の発表があり，家族や友人など多数の来場で賑わった。

○ 星の杜高校書道部が屋外ステージの背景として作品展示。従来の紅白幕よりも文化祭らしいと好評だった。

【今年度の評価】 ○ 例年以上に地区内の教育機関と連携し，子ども・若者の発表・展示を多く設けることができた。参加者や保護者・指導者から，多くの人に見てもらえる機会が少ないので嬉しいとの感想を多数いただいた。また，高校生ボランティアが司会やスタッフとして活躍した。

○ スタンプラリーは人気催事の1つとして定着。さらに今回初開催の大抽選会には，閉会式前に約400人が参加し，大盛況だった。

令和7年度 文化祭 瑞穂野生涯学習センター



パッチワークサークル

中学生ボランティア



吹奏楽サークル



オカリナサークル



小中学生の作品



【出展団体数】 展示：13団体（※その他個人2名が出展）
演芸：5団体

【瑞穂野生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ みずほのフェスティバル実行委員会と連携し、文化祭部門として、地区内小中学校やサークルなどの作品、地域団体活動のパネル展示。
- ・ 中学生ボランティアが司会を務めた吹奏楽や舞踊サークルによるステージ発表。

【当日の様子】

- ・ 小中学生も出展しているため、展示部門には親子連れも多く来場した。（来場者数：2日間で821人）

【評価や今後の方針】

- ・ 多くの方に来場いただき、参加者同士の交流にも繋がった。
- ・ 今後も引き続き参加していただけるようサークルに声掛けを行うとともに、活動を支援していく。

令和7年度 文化祭 国本生涯学習センター

【出展団体数】 18団体

【文化祭の特色】

- ・ 国本地区づくり振興会と連携し実施
- ・ 生涯学習団体と地区内小中学校のステージ発表や作品展示
- ・ 農業祭も同時開催

【当日の様子】

- ・ 雨が降った時間もあったが、多くの来場があった。
- ・ 昭和100年を記念し「国本地区昭和の写真展」を実施した。
- ・ 福祉団体も参加し、活動のPR活動を実施した。
- ・ 身近な自治会を目指し、「自治会キャラクター投票」を実施した。

【評価や今後の方針】

- ・ 年々来場者が増加してきているが、さらに幅広い世代に興味を持ってもらえるよう内容を検討していくとともに、SNS（インスタグラム）などを活用し、周知していく。
- ・ 生涯学習団体の参加者が高齢化しており、新たな参加団体を検討する。



小学生の宗円獅子舞の様子



生涯学習団体の作品展示



自治会キャラクター投票の様子



令和7年度 文化祭 豊郷生涯学習センター



「とよさとのうた」
健康体操の様子



押し花体験の様子



栃木県立のぞわ特別支援学校
作品出展の様子

【出展団体数】 19団体

【豊郷生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ 豊かな郷づくり推進協議会主催の豊郷まつりと同時開催
- ・ 栃木県立のぞわ特別支援学校と連携した出展作品など実施

【当日の様子】

- ・ 当日は「とよさとのうた」を活用した健康体操・手話が初披露され、参加者も一緒に体操を体験した。
- ・ 押し花体験や、手編み作品の抽選会など工夫を凝らした作品展示により、参加者同士の交流にも繋がり、盛り上がった。

【評価や今後の方針】

- ・ 出演団体数は昨年度より減となったが、県大会で優勝した民謡やどじょうすくいの踊りなど、レベルの高い発表だった。
- ・ 例年、参加団体が固定化されているため、今後は、生涯学習センター利用団体連絡会議を活用し、幅広く団体へ参加を呼びかけていく。



生涯学習団体ス
テージの様子

令和7年度 文化祭 姿川生涯学習センター



演芸発表会の様子



作品展示会の様子



宮PASSブースの様子



ロビー作品展の様子

【出展団体数】 25団体

【姿川生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ 地元の姿川地区まちづくり協議会と連携し、コーラス・大正琴等の演芸発表や絵画、手芸品等の作品展示会のほか、地元産農産物・米加工品販売、鮎の塩焼き・軽食コーナーなどを実施。
- ・ 自治会連合会と連携し、自治会加入促進を図るため、「宮PASS」ブースを出展し賑わい創出及び宮PASSの周知を図った。
- ・ 本年度より、より多くの方に作品を鑑賞していただけるよう、期間を設けた『ロビー作品展』を開催。

【当日の様子】

- ・ 地区内外から多くの来場者が見られ、飲食コーナーはもとより、各展示ブースにおいては賑わいが見られた。
- ・ 今年度初めて開催した『ロビー作品展』について、参加者からは展示の機会が図れたことや、来所者からは、ゆっくり鑑賞できてよかった、など大変好評であった。

【評価や今後の方針】

- ・ 多くの方の来場があり、参加者同士の交流、地域の賑わい創出にも繋がった。今後は、より多くの方に来ていただけるよう、回覧はもとよりSNS（まちづくり協議会X（旧Twitter））も活用し広く周知する。

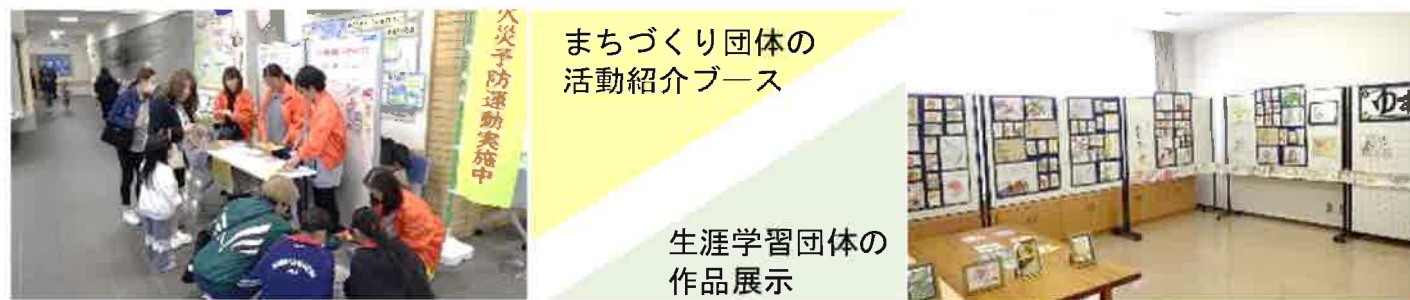
令和7年度 上河内文化交流祭 上河内生涯学習センター



上河内中学校吹奏楽部ステージ発表



地区内幼・保・小・中学校作品展示



【出展団体数】 27団体

【上河内文化交流祭の特色】

- ・ 収穫祭, スポーツフェスティバルと合同で「かみかわち秋まつり」として開催した。
- ・ 地区内幼稚園, 保育園, 小学校, 中学校や生涯学習団体による作品展示, ステージ発表のほか, まちづくり団体の活動紹介も実施した。

【当日の様子】

- ・ 合同開催により, それぞれの会場を来場者が回遊し, 全体として活気が見られた。

【評価や今後の方針】

- ・ 3つのイベントが広報や駐車場運営等を合同で実施したことで, 地域の負担が軽減された。
- ・ 今後も他イベントとの合同開催により, 効率的な運営を目指す。

令和7年度 文化祭 東生涯学習センター

【参考】

18～26ページ



↑ ステージ発表

↓ 展示発表



【出展団体数】 24団体

【東生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ 東生涯学習センターエリアから実行委員を選出していただき、連携を取りながら、地域の活動を掘り起こし、農産物の販売や総合型地域スポーツクラブの団体によるステージ発表を実施。

【当日の様子】

- ・ 1日目：就労支援団体の販売やLRTジオラマの展示、生涯学習団体の活動展示を実施。特に販売は人気であった。
- ・ 2日目：雨天での実施となったが、ステージ発表や新鮮な野菜を目的に来場者が多数殺到し、あっという間に売り切れた。

【評価や今後の方針】

- ・ 出展団体数が減少傾向にあるため、地域団体をさらに活用し、幅広く募集する方法を検討していく。



令和7年度 文化祭 南生涯学習センター

【出展団体数】 ()内は昨年比

- 作品展示 3団体 (±0団体)
- 演芸発表 6団体 (▲1団体)
- 催事等 4団体 (+2団体)

【力を入れた点】

- ・チラシの刷新
- ・地元小学校との連携
- ・新たな集客企画の実施
(抹茶体験, キッチンカー)

【評価】

- ・小学校の作品展示や抹茶体験などによる親子での来場が増え、昨年を超える賑わいの創出が図れた。

【今後の方針】

- ・子どもから高齢者まで来場したくなる企画を実施するとともに、出展団体数の確保に取り組んでいく。



2025 ~地域とつながる 笑顔がひろがる~

南生涯学習センター
文化祭

2025.10.18 Sat 10:00~14:00

宇都宮市南生涯学習センター
 実施期間：午前10時30分～午後14時00分
 休館日：午前10時30分～午後13時00分
 休館日：10月21日(火)～10月23日(木)
 申込受付：028-615-0006



令和7年度 文化祭 平石生涯学習センター



模擬店の様子



ステージの様子



作品展示の様子



農産物即売会の様子



LRTブースの様子



【出展団体数】50団体

【平石地区文化祭・農業祭の特徴】

- ・平石地区まちづくり協議会等と連携し模擬店や農産物の販売、各体験コーナーや抽選会等を実施。
- ・平石登録の生涯学習団体や地元幼稚園・小学校・中学校等によるステージ発表及び作品展示等。

【当日の様子】

- ・LRTブースとして、大阪関西万博に出展した、ジオラマの展示（11月1日のみ）やフォトスポットを設置し、家族の来場者が多くみられた。

【評価や今後の方針】

- ・今回の開催も多くの地域住民等にご来場いただくとともに、出展・出演者側から「楽しめた」などの声が聞かれ、大変充実した催しとなった。
- ・より多くの方に来場いただくため、より効果的な周知方法や子ども向けブースの拡充などについて検討していく。

令和7年度 横川ふれあいまつり 横川生涯学習センター



【出展団体数】 45団体

【横川ふれあいまつりの特色】

- ・宇都宮牛入りカレー無料配布
- ・こどもが楽しめるよう、体験型ブースのメニューが豊富（輪投げ、釣り堀・金魚すくい、モルック、スポーツスタッキング、射的など）
- ・宮PASSを持参した世帯に会場内の飲食ブース等で使える割引券配布（200円/世帯ごと1回限り：市自治会連合会の補助金を活用）

【当日の様子】

- ・外の駐車場に大型トラックで作ったステージでの、式典、生涯学習団体や、地域の団体、地区内小学校の児童によるダンスや歌等の発表がフル回転で行われ大盛況だった。

【評価や今後の方針】

- ・出展団体数も昨年度よりも増となったほか多くの方に来場いただき、参加者同士の交流にも繋がった。

令和7年度 城山地区文化祭・農業祭

城山生涯学習センター



【eスポーツ体験会】



【城山体操】



【ホールアトラクション】



【模 擬 店】



【農 業 祭】



【中学生ボランティア：缶バッチづくり】



【城山中学校吹奏楽部の演奏】



【県立盲学校によるマッサージコーナー】



【野外パフォーマンス：歌いながらの書】



【野外パフォーマンス：しろやま話 紙芝居】

【参加団体】

〈作品展示〉：11団体、〈ホールアトラクション〉：11団体、

〈模擬店〉：10団体

【文化祭・農業祭の特色】

- ・高齢者の健康増進や若年層の地域活動への関心を高めるため、eスポーツ体験会を開催した。（多世代交流）
- ・今年度初めて城山地区コミュニティ協議会公式LINEで城山中学校生徒の文化祭・農業祭ボランティア募集を行った。

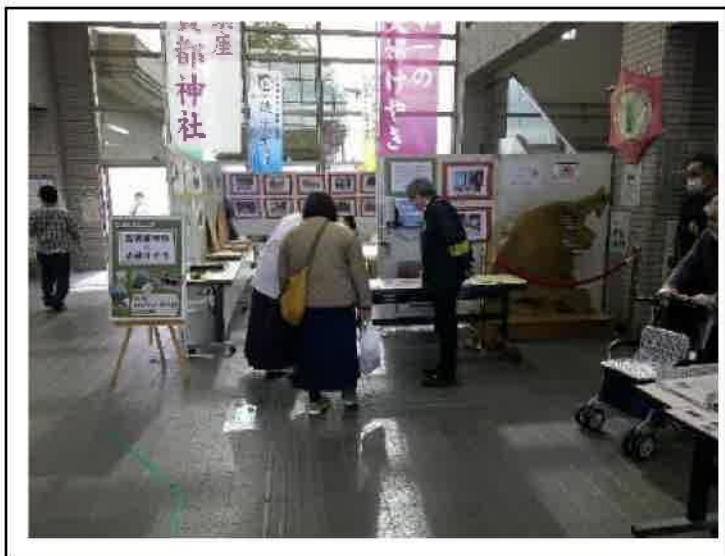
【当日の様子】

作品展、ホールアトラクション、模擬店、農業祭など各部門の事前準備・運営により、多くの来場者を迎えることができた。

【評価や今後の方針】

- ・来場者数については、昨年度と同じくらいであったが、同日に市内や地区内で別のイベントがあり、来場者数を増やすためには工夫が必要である。
- ・今後もより多くの方に来ていただけるよう周知方法や内容の充実を図っていきたい。

令和7年度 文化祭 富屋生涯学習センター



日本一の夫婦けやきブース



屋外ブース お囃子



展示ブース



屋台ブース

【出展団体数】 23団体

【とみやふるさとまつりの特色】

- ・ 地元の認定こども園児，保育園児，小・中学生によるダンスや吹奏楽の発表
- ・ 徳次郎お囃子連合会によるお囃子共演，上横倉町獅子舞，下野八汐太鼓
- ・ 「日本一の夫婦けやき」資料展示
- ・ 社協カラオケ交流会，福祉・健康コーナーでの相談・展示，特別支援学校，障がい者施設による授産品等販売
- ・ 全員参加による日光和楽踊り など

【評価や今後の方針】

- ・ 出展団体数も昨年度よりも増となったほか，多くの方に来場いただき，地域の交流の場となった。

令和7年度 文化祭 篠井生涯学習センター



飯山獅子舞の様子



晃陽中学校吹奏楽部演奏の様子



子どもコーナーの様子



作品展示の様子

【出展団体数】

アトラクション6団体 作品展6団体
体験コーナー・模擬店販売11団体

【篠井生涯学習センター文化祭の特色】

- ・ 多くの来場者を得るため、秋まつりと同日開催。
- ・ 伝統文化である飯山獅子舞の演舞，地元保育園，小中学校，福祉団体と連携して実施。

【当日の様子】

- ・ 新型コロナ以前の賑わいを取り戻しており，今年度不参加だった団体も来年度は参加したいとの意向が示された。

【評価や今後の方針】

- ・ 多くの方に会場内をまんべんなく回っていただけるようにスタンプラリーを設けるほか，来場者からアンケートを取るなど，より良い催しとしていく。

令和7年度 文化祭 雀宮生涯学習センター



史跡めぐりの様子



収穫祭での農産品販売の様子

【出展団体数】 45団体

【雀宮地域文化祭の特色】

- ・ 地元の雀宮郷土史研究会と連携した「史跡めぐり」の実施
 - ・ 同時開催の「収穫祭」として、むらづくり推進協議会による地元産の農産品や飲食物の販売
 - ・ 生涯学習団体等のほか地区内の小・中・高生の作品展
 - ・ まちづくり推進協議会等による歴史・文化資料等の展示
 - ・ 中高生ボランティアの活躍
- ①雀宮中学生による模擬店等の手伝い
 - ②宇都宮工高科学創造部による「ミニLRT」体験乗車会
 - ③宇都宮南高放送部による場内アナウンス

【当日の様子】

- ・ インフルエンザの流行の影響で、小学校・高校の吹奏楽部がアトラクションへの参加を急遽取りやめるなど、子どもの姿が例年よりも明らかに少なく感じた。
- ・ 模擬店等は、昨年度よりも早い時間に売り切れるなど、子どもが少ないながらも活気があった。

【評価や今後の方針】

- ・ 小中学校PTAのみなさんの協力があり、作品展会場の準備片付が例年よりもスムーズにできた。
- ・ 今後に向け、子どもやその親世代により多く参加してもらえる行事になるよう、「あり方検討委員会」を立ち上げ、現状の評価及び内容・方法等を検討していく予定。



中学生ボランティアの様子



ミニLRTの様子

令和7年度 文化祭 河内生涯学習センター



開会式の様子



民謡



作品展示の様子



コーラス

【出展団体数】 25団体

【河内地区文化のつどいの特色】

河内地区文化協会が主催し、地域の芸術文化活動に係る人達が一堂に会して、相互の交流を深め、その活動を披露し、地域の芸術の向上に取り組んでいます。

【当日の様子】

地域内の顔見知りでもあることから、温かく見守りながら応援していました。

【評価や今後の方針】

- ・各団体が1年間の練習の成果や作品の制作を発表する場、交流の場として、地域の芸術文化の向上に寄与することを目的とした文化の祭典である。
- ・今後も、河内地区の芸術文化活動の発表の場として、交流の場として、よりよい文化の祭典を実施していく。

4 その他

【連絡事項】

次回の会議日程について

(令和8年8月頃 開催予定)

5 閉会

長時間にわたるご審議，
ありがとうございました。

